

日本学園 PTA 常任委員会ニュース 第 1 号

発信番号 : 日学 PTA-23-003 2023.6 PTA 役員会発行

令和 5 年 5 月 6 日 (土) 14 時、第 1 回常任委員会が会議室で開催されました。

1. 鎌田会長あいさつ

会長の鎌田です。よろしくお願いします。コロナ規制緩和の時期に入ってきましたが、まだまだ警戒して活動していきたいと思えます。しかし子どもたちの学校行事など、スムーズに行っていけるといいなと考えております。先生方、頭を柔らかくして進めさせてください。よろしくお願いします。

今年度から、本部のメンバーが結構変わりました。新しいやり方、例えば「サークルスクエア」の導入などを行っています。まだ慣れない部分もあり、不手際があると思えますが、一年間、皆様とともにやっていきたいと思えますので、どうぞよろしくお願いいたします。

2. 水野校長あいさつ (代理 : 谷口先生)

谷口です。水野校長の方からメッセージが届いていますので、代読いたします。

委員長副委員長を引き受けていただきありがとうございます。さて、コロナが収束したわけではありませんが、世の中としては、日常にできるだけ戻る動きが出てきています。私達も、新型コロナウイルス感染症の状況を注視しながら、生徒の皆さんの健康と安全を最優先に考え、学校教育に取り組んでまいります。

安心して学校に通い、充実した学校生活を送れるよう、ご家庭との連絡を取り合い、生徒の健康管理に努めてまいります。学校教育

においては勉学はもちろんのこと、部活動や行事なども大切な教育の場と位置付けております。

生徒の皆さんが自己の可能性を最大限に引き出せるよう積極的に参加できる環境を整え、学校生活を楽しく充実したものにしていく所存です。今後も制度の皆さんの健康と安全を第一に考え、よりよい学校教育を提供できるよう、教職員一丸努力してまいります。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

3. 学校報告

教頭 (谷口先生)

この 4 月中の行事としてどんなことが行われたか大きな枠組みをお伝えします。

まず入学式、そして始業式ですね。新入生を在校生が拍手で迎えました。それから健康診断、そして新入生対象のネット安全講習会、在校生の保護者会、そして PTA 役員総会、防災訓練などがゴールデンウィークの前までに行われました。

そして生徒の学習指導としては、入学あるいは進級した時期を本校ではとても大切にしています。改めて、「学習以前」を作ることです。「学習以前」というところできませんと、いよいよ学習となったときにですね、しっかりした取り組みができません。学習姿勢をしっかり作っていくところを重点的にこの 4 月まで、指導を行いました。一斉授業が始まりまして、私も全学年の基本的

な取り組み、各クラスでの授業の受け方等を見ましたが、きちんとできてたのではないかと思います。まだこれから、内容が難しくなってきた場合に、「学習以前」をしっかり作ることで、まず自分でどういった学習を日々行っていくのか、そしてそのサイクルを上手に作るためにはどうするかなど、学習姿勢をまずしっかり作っていただかなければいけないと考えております。

入学それから進級したばかりで、皆さんまだちょっと新鮮な気持ちで、学習していると思います。まずはちゃんと良いスタートを切って少しずつ自己肯定感を高めて、その都度冷静に、自分の学習の振り返りができるということが、学習指導要領の中にも謳われています。主体的に学べるよう、自分の学習の進捗具合を把握し、うまくいっているのかを点検しながら軌道修正していくことが大事です。

この後、授業参観があり、中間テスト、体育祭と行事が続いていきます。今年度は、いろんな行事を3年振りに、どんどん行きたいと学校の方でも考えていますので、その体験をぜひ生徒さんも大事にしていればと思います。

中学部長（伊藤先生）

今年度中学部長をすることになりました伊藤と申します。よろしく申し上げます。始業式の日、中学全体で私が話したのは、今の中学2年生、3年生の実は今日の取り組みがですね、前年度を上回った結果を出したということです。評価しつつ、中学1年生はぜひ中2中3たちの頑張りをしっかり真似て、このまま引き続いて上り調子に行ってほしいという話をさせていただきました。そして先日、新しい係がスタートし、僕の方は実は中学担当であ

る教科、国語なんですけれどもこの授業3時間しかもってなくて、ほとんどは情報の創発学の授業を担当しております。

5月1日に3学年とも校外学習の方に出かけてまいりました。中学1年生は林業体験です。かなり本格的な林業について学びました。奥多摩に到着するやいなや「先生、ここは東京なんですか？」と聞いていました。都会に住んでいる子たちを、連れて行くだけでも相当価値があります。

自分たちで木を切るということ、五感を使って体験して学んでまいりました。

中2が下町散策ということで、今年は柴又の方に出かけて矢切の渡しを渡ってみたいとか、昭和というものを体験する、学ぶといったテーマで取り組みました。

「寅さん」を知らずして、柴又に行かせるわけにいきませんので、私の方で1時間ぐらい「寅さん」についての授業を行ってから、連れてまいりました。

中学3年生は、品川区の食肉市場、大田市場の方に行って、中学1年生の時に体験した農業や農業体験、第一次産業はその後どうやって流通していくのかといったことについて学んできました。家庭にお肉がどうやって自分たちの家までやってくるのかということなどについて、学んできました。

中学生3年生は、今一生懸命体育祭のダンスをがんばっています。基本的に中学生3年生が曲を選んでダンスを考えて、それを中1、中2に指導しています。

先ほど申した、創発学の主任という立場でやらせていただきます。何か保護者の方と一緒に子育てについて、皆さんと創発的に考えてみたいして、そんな場を増やしたいと思っておりますので、ぜひお気軽に参加していた

だけたらと思います。詳細が決まり次第、ご案内差し上げますので、何卒よろしくお願いたします。

高1主任（鈴木賢先生）

高校1年はですね、4月10日ネット安全講習。スマートフォンとSNS、すごく便利な物ですが、使い方に気をつけないと大変な事件に巻き込まれるということ講習でやりました。生徒たちの感想文を読みますと、「改めて便利なものの使い方気をつけていかないといけない」というのがあるようです。これに関しては後で1冊にまとめ高1の生徒たちへ配布したいと思います。それから4月13日スタディサポート、英語数学国語の試験をやってですね、ベネッセさんが学習到達度をABCDに振り分けて担任の方へ結果を連絡してきました。英語に関してはよくわからなくなったところから、できれば中学校から立ち返ってやり直した方が一番早いですので、簡単な問題集がありました。連休前に渡して、今度スタディサポートまでに少しずつやっていく作戦で、英語が嫌になると勉強が嫌になるので、その辺の克服からしていきたいと思っています。それから、4月28日には職業を選ぶにあたって、どんなことが大事なのか、もしくは進路を考えるにあたってどんなことが大切なのか、学年全体で受けました。生徒たちの感想を言いますと、「進路について少し不安が取れた気がする」、「真剣に考えるきっかけになった」というような感想が多かったので、これは学年の通信の方に載せたいと思います。その後、5月1日に職業パズルワークという、色々な職業がどういう内容のものか書いてある説明文に関して、その職業は何の職業か当てるパズルを生徒全員やりましたが、これが

結構生徒たちが苦戦しました。先生方も挑戦し、多少苦戦しました。

部活に関しては、バスケットボール部が秋季大会関東大会で7位に入りました。バレー部は関東予選の2位入りまして、両方とも関東大会に行くことになりました。

それから、サッカー部が高校総体大会東京都南支部予選、南7ブロックで勝ち続けましたので、学校全体の通信に上げられたらと考えております。

高2主任（高橋先生）

今年度から高校2年生はですね、年間の方針としまして、3年生はもう進路に向けて受験勉強を開始されているかと思いますが、2年生のときにうかうかしているとも3年になっていいスタートが切れないということもあるので、年度当初から進路について意識してもらおうと予定しております。そして考えるだけではなく、行動に移す1年間にしていこうということで、「中だるみを防ぎ、進路について考え、行動に移していこう」という目標を掲げております。

年度当初、学年集会を開きまして、その目標について、お話するとともに、具体的にこれから2年間のロードマップで、「どの時期に何をしなければいけないのか」、「どのレベルまでいいのかというもの」を示しました。それに基づいて話をしまして、まず高校2年生のうちは基礎学力、先ほど高校1年の方でありました通り中学、さらに高校1年の学習内容そして高校2年の学習内容、そうしたものが受験に向けてのベースになるということで基礎学力をしっかり定着させようというお話をしました。そのために大事なものは、学校の授業だよ。高2の1学期はテーマとして、授業

プラスアルファの充実をテーマに掲げております。昨年度この学年3学期はですね、学力評価をテーマに学習面、フォーカスしたのですが、さらに一歩進んで、授業は真面目に受けるのは当然、さらにその授業の内容をいかに定着させるかということを生徒一人一人に考え、工夫してもらおうと考えております。そのために生徒一人一人学習記録を書かせてですね、今クラスによってはもう個別面談が始まっております。

そうしたことから、2年生の方も早い段階から進路に向けて意識をしてもらって、2学期の後半、2学期中間試験明けからもう受験生スタートという意識で参ります。

ただ受験、受験といってもまだピンと来ない部分もありますし、他にも、学校行事ですとか部活動など、高校生活満喫する部分がたくさんあると思います。そういった進路だけではなく、高校生活そのものも充実させていこうということ、一つ一つ考えて行動に移していこうというテーマ設定しております。それから高校2年生は、12月に修学旅行を予定しております。先月ようやく、1日1日のプログラムが決まりまして、近日中に生徒の方にも発表する予定で、事前学習を1学期から始めて、12月期末試験後の当日を迎えたいと思っております。

またですね、高校2年生年度当初スタディーサポートを昨年同様受験しまして、英語の成績・学力が順調に伸びているという結果が出ておりました。一人一人見ると残念ながら下がった方もいますが、またそういったところも面談を通じて、指導していきたいと考えております。また本日ですね、A~Dクラスにおきましては、河合塾の模擬試験、特にB組からD組の進学コースにとって初めての模擬

試験になるかと思えます。おそらく多くの子が、うまくいかなかったと思いますので、ここからスタートということで励ましていきたいと思っております。

高3主任（川崎先生）

高校3年生は171名で今年度スタートしました。最終学年ということで、全員がしっかり進路を決定して卒業を決めて旅立つということが第一の目標になるんですが、そこに至るまで各々がどれだけ自発的に目標に向かって頑張れるかということが大事です。全員が納得のいく形で、現役で進路を開拓しようということをまず一つのスローガンとしてスタートしました。現役でというのは、一つ下の高校2年生が新カリキュラムで教育課程を踏んでおります。もし大学進学を目指す場合に浪人という形になりますと、新カリキュラムの入試への対応に手こずる可能性があるのですが、現役で大学であろうが専門学校であろうが、あるいは就職であろうが、しっかり足跡をつけて旅立っていこうということを話しました。そのために我々も全力を尽くしてバックアップしてまいります。

始業式以降の報告を兼ねますけれども、まずこの学年は18歳成人になりますので、主権者教育、自分の権利を選挙権と裁判員制度に注目して学習しました。

具体的には、子どもたちにどちらを学びたいか、二手に分かれて、裁判員制度でしたら、その制度を学ぶだけではなくて、映像で実際模擬裁判を見て、自分ならばそれに関してどう関わっていくのかということを上げて、さらに意見を交換しました。選挙権でしたら、例えばA、B、C、D立候補者

それぞれのマニフェストを読んで、その中身を検証して各々実際投票をし、ふたを開けて実際にどう反映されるだろうかということを実際、将来的にイメージできるような学習を行いました。

その後、進路行事が中心となりますが、高1高2学年と同様にスタディサポート、最後の試験になります。実際、学内推薦、指定校推薦の基準にも適用される可能性がありますので、みんなかなり必死になって頑張っております。

まだ分析はできていませんが、スタディサポート、あとは本日高2同様、第1回の河合記述模試がございました。

こちらのほうはA組全員と高校進学クラス、スポーツクラスの主に一般受験希望者が受験しております。

試験以外に進路学習指導部あとは、学年が主催しながら進路ガイダンス等を行ってきました。

ご存知の方も多いと思うのですが、進路、大学入試に着目しても、かなり種類方式と様々です。そのための準備やスケジュールの立て方等、具体的にカレンダーを使って話をいたしました。

こういった話は保護者様向けの説明会（4月16日(土)）でも行わせていただきました。特に進路改革は、子どもの学力だけではなくて保護者様のご理解、特に経済面等の不安も拭いながら、その辺の話もいたしました。

実際に子どもたちは昨年、一昨年からオープンキャンパスを利用して自分で調べていますが、より具体的に大学の方々と直接お話をする機会を設けるべく、外部の進路情報を扱う企業のお力も借りて、大学の担当

の方に本校に来て、ブースを設けていただき、説明会を行いました。みんな必死にメモを取るなどして参加しておりました。

その後、予備校の専門の講師を招きしてガイダンスを行いました。

特に年内に入試が決まる推薦型総合型を受験されるお子様も多いので、ただ作文を書けばいいというわけではなくて、事前の大学の調査や準備心構えテクニックが必要であることが分かったと子どもたちの感想で述べていました。このゴールデンウィークで一般受験を目指すお子様は、家庭学習、受験勉強の第一歩にしようということで、学習計画をしっかりとやっていこうということで話をしております。特に、まだ第一志望校を決めきれていないお子様は、この期間にオープンキャンパスを利用していますが、大学の学部学科で何を学べるのかを調べて決めるようにと話をしております。こんなはずではなかったということは絶対に避けたいので、それを踏まえて一般選抜にしても統合型にしても向かうように、と話をしております。

最終的に「行ける大学ではなくて行きたい大学にちゃんと行く」と、なんとなくこれぐらいでいいやではなく、とことんまでやり切ってやれるように、最後まで諦めずに自分の進路を開拓していくようにと、我々も子どもたちの後押しをしておりますので、この場でこれからも進路面が中心になりますが、ご報告ができるようにしたいと思いますので、ご支援の方、よろしく願いいたします。

教務部長（石井先生）

4月13、14日で通常授業が始まりました。教室の移動もありまして、去年までと場所が違うなど戸惑う面もあったようですが、ゴールデンウィーク前でだいぶ落ち着いてきたかなと思います。ゴールデンウィーク経過して、1回出来上がったペースが崩れがちになってしまいますので、ここでもう一度、気持ちを引き締めて学校生活に向かってもらえたらと思っています。

今後の予定ですが、来週火曜日、水曜日（9、10日）に授業参観があります。参加される方が多かった場合は譲り合って、多くの方にご覧いただけるようにご協力ください。

そして5月10日、中間テストの1週間前になります。ご家庭の方でもお声がけいただければと思います。中間テストが17日から20日の土曜日まででございますので、しっかり頑張ってください、特に高校1年生は科目数が多いので結構大変だとは思いますが、準備を早めに2週間前から始めていく習慣をつけておいていただきたいと思います。

そして、月末5月29日から教育実習生がやってまいります。授業ないしはホームルームに教育実習生がくるかもしれません。温かい目で見守っていただければと思いますのでよろしく願いいたします。

6月は検定ラッシュでございます。英検・数検・漢検がありますので、検定の勉強に追われると思います。そして6月の中旬には現高1、高2には選択説明会があります。また別途ご案内はしますのでよろしく願いいたします。生徒たちにとっては忙しい時期になりますが、それを充実したものできるように我々もバックアップしていきたいと思いますので、ぜひともよろしく願いします。

生活指導部長（土居先生）

4つほどお話を差し上げたいと思います。まず新入生の方のクラブの仮入部についてですが、狩り入部は基本4月いっぱい、5月からは本入部ということで、それぞれのクラブで定められた入部の仕方で行っていただきたいと思います。

2つ目、体育祭についてです。5月25日木曜日、体育祭を予定しておりまして、保護者の方の応援について現在それに向けて調整をしております。国の方からできるだけ緩和をしていこうということは皆様報道の方でご存知かと思うのですが、それに近づけるような形で進めたいと思っています。ただ、スペースの関係がございまして、かなりご不便をおかけするかと思いますが、ご協力のほどお願いいたします。来週お手紙を差し上げる予定でございます。

3つ目は携帯のルールの違反がだんだん増えてまいりまして、携帯は校門を通りましたら電源をオフにということでルール作りをしております。教室でゲームなどをしているのを見かけますとお預かりします。ルール違反した場合、担任の先生から保護者の方にご連絡し、来ていただいて返却というちょっと厳しめなルールになっております。これはやはりそのあたりを彼らに認識してもらいたいということでございますので大変だと思いますが、そうならないようにお声掛けをいただきたいと思っています。

最後ですが、自転車の通学についてです。自転車のルール。この4月になりましてから、ヘルメット着用が努力義務となりました。努力義務だからやらなくていいという

ことではなくて、安全に来るためにはヘルメットをしてくださいということです。学校の方からは強制はしないのですが、ただ学校に安全に集っていただくためには、やはりヘルメットをかぶっていただいた方がよろしいかなと思います。私、実は自転車部の顧問でございまして、ヘルメットのバンドがちょうど耳に引っかかるような形にしていただかないと無意味です。事故にあったときに脱げてしまったら、元も子もございませぬので、その辺の調整からやっていただきたいと思います。よく校門で立って指導しますと「わあ、フィットします。」と言うんですよ。その辺のフィット感を彼らに感じてもらえるといいなと思っております。

進路指導部長（熊野先生）

入試に関してお話を申し上げます。まず昨年度の卒業生 120 名のうち、4 年制大学の進学者 107 名、短期大学 0 名、専修学校 7 名、就職 2 名、海外留学 0 名、進路未定者 3 名、その他 1 名となっております。4 年制大学の進学者は全体の 89.2%ということで前年よりも 7.7%増加しております。約 9 割の生徒が大学進学していますので、非常に良い状況とっております。ただ合格大学につきましては、過去 2 年は特進を中心にかなりの上位大学に合格していましたが、今回は特進 16 名中 MARCH に届いたのがわずか 1 名ということでした。特に入試の難易度がすごく上がったということではありませんので、やはりちょっと伸びが足りなかったと思います。特進に在籍していれば何とかなるというようなことではないので、やはりどのコースであっても明確な目標をきちっと立てていただいて、地

道に努力していただく。これはどこのコースでも必要なことですのでしっかりやっていただきたいと思っています。受験は団体戦という面もありますので、各クラスコース、しっかり互いに競い合って、高められるような集団になっていただきたいと思います。

あと総合進学につきましては日東駒専の合格者が少し増えてまいりました。やはりこれは一般入試で戦うということが大事になって、きますので調整をぜひ今後も続けていただきたいと思います。あとスポーツに関しましては今まで通り学習面だけでなくスポーツ面でも大学を選んでいるところもありますので、生徒たちは自分たちが狙ったところに確実に合格できたかなと思っています。

今の大学入試の状況を少しお伝えしておきますと、この数年かなり刻々と変化しております。昨年の状況を申し上げておきますと、まず一つは経済的なこと、それから早く進路を決めたいという希望が結構あって、年内入試の受験者が全国的には増加しております。本校も若干増加しているところです。ただその一方で、年明けの一般入試が非常に合格しやすくなってきております。これは人口減少ということもありますし、あと入学定員の計画化というのが終わりました、今は収容定員で見られるようになってきているということもあって、合格をたくさん出せるようになり、一般入試でも受かりやすくなってきています。そして女子の動きというのが、結構注目されました。いわゆる女子大の人文系、生活科学系の人気がなくなって、経済系、理系を目指すようになってきています。共通テストは、一時期に敬遠されていましたが、去年の入試を見るとかなり合格が出やすい入試だなということでも本校も合格率が非常に高いです。

ご兄弟がいますと、受験はもう既に経験済みということがあると思うんですけども、年々変わっていますので、ご注意いただきたいと思っています。基本的には一般入試はやはり狙い目だということで総合進学の方には、今年も積極的に受けていただきたいと思っています。ただ今年の3年生に関しましては教育課程の切り替え前年度ですので、全国的に安全志向が非常に働くだらうと思われまます。特に国立を目指す方は、浪人すると共通テストで「情報」が入る恐れがありますので、おそらく国公立を目指される方は自動的にMARCH、早慶あたりを併願してくるだらうと予想されます。上の方の入試も、次年度はちょっと厳しく思っております。動向確認しつつですね、希望の道に進んでいただければと思っております。

第2回常任委員会 7/1（土）14時～ 会議室

設営：中1・高3学年委員会 よろしく
お願いします

*保護者は来校時にネームタグと上履きを持
参しましょう。

4.本部役員自己紹介

5.活動方針案の発表

役員会・各学年委員会・文化委員会・広報委員会の方針案の発表、各三役の自己紹介をしました（詳細割愛）

6.議事

- ①発信文書と印刷について
- ②会計より交通費支給について
- ③起案について
- ④常任委員会日程と会場準備担当について
- ⑤八支部について
- ⑥PTA 室利用について
- ⑦次回常任委員会は 7/1(土)14:00 から会議室
- ⑧5/20(土)14:00 から PTA 定期総会